

第 14 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2021・11・18

出席者 会長 ○金子 副会長・理事長代行 ×河野
運営本部 ○清水 ○瀬戸口 ○若林 ○石塚 広報 ○土方 ○菊地 普及 ○堀川 ○竹村
競技 ○堀尾 ○安部 都育成事業特別委員会 ○水野 マスターズ特別委員会 ○久野
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

河野副会長は都合により欠席

各委員会の会計担当及び普及委員会副委員長も出席とする。(運営規定第 2 条③適用)

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 水協 HP 更新：小平市体育協会一日研修
- 2) 11 月 12 日（金） 代表委員会で 2022 年度体育館利用計画書を提出しました。
- 3) 11 月 12 日（金）19：00～ 総合体育館第 2 会議室 令和 3 年度第 4 回代表委員会参加
・11 日（木）の 2 回で開催された。次回は、2022 年 1 月 21 日（金）開催予定
・報告事項 令和 3 年度第 4 回代表委員会次第、同資料より
 1. 報告事項（本部報告）
 - ・令和 3 年度高齢者叙勲の受賞について 瑞宝双光章 小川 潔名誉会長
 - ・令和 3 年度東京都功労者表彰の受賞について スポーツ振興功労 加藤順子前会長
 - ・令和 3 年度東京都スポーツ功労賞の受賞について 小平市ライフル射撃協会
 - ・令和 3 年度東京都市町村体育協会連合会表彰の受賞について 功労表彰 丸山登紀子さん(小平市卓球連盟)
 - ・令和 4 年度 東京都体育協会表彰の推薦について
生涯スポーツ功労者：井上恵美子さん(小平市ソフトボール連盟)
生涯スポーツ優良団体：小平市婦人軽体操連盟
 - ・令和 3 年度 小平市体育協会表彰者の決定について
〈功労表彰〉 大和忠廣さん(小平市剣道連盟・前会長)
柳沼一夫さん(小平市弓道連盟・前会長)
高橋三男さん(小平市バウンドテニス協会。前会長)
〈一般表彰〉 島野英治さん(小平市武術太極拳連盟)
第 32 回全日本武術太極拳選手権大会「男子南棍の部」優勝
小松平 茂さん(小平市バウンドテニス協会)
第 40 回東京都バウンドテニス選手権大会「シニア男子シングルス」優勝 (2021 年度全日本選手権出場権獲得)
〈特別表彰〉 村上茉愛選手(東京 2020 オリンピック代表・体操選手)
小田倉 真選手(東京 2020 オリンピック代表・トライアスロン選手)
 - ・「市民スポーツデー」の実施結果について 令和 3 年 10 月 10 日（日）実施
市民総合体育館内の無料開放、各種体験教室の実施
入館者数 「無料開放」765 人 「各種体験教室」67 人 合計:832 人
 - ・体育協会「第 1 回一日研修会」実施結果について 令和 3 年 11 月 6 日(土)実施
「身体の活性化とセルフコンディショニング」
講師:丸田 礼子先生 受講者数: 38 名
 - ・第 46 回 小平～多摩湖歩け歩け会について 令和 3 年 11 月 14 日(日)実施
 - ・第 47 回 少年少女マラソン大会について 令和 3 年 11 月 21 日(日)実施 計測に初めて、機械計測実施(計測チップ使用)すると報告があった。659 名の申込有り
 - ・新年賀詞交歓会・体育協会表彰式について 令和 4 年 1 月 7 日(金) ルネこだいら・レセプションホー

ルを予定。12月になってから施設側の対応が決まり次第、開催の有無を決定

- ・第42回 新春歩け歩けのつどいについて 令和4年1月9日(日) コース:東回りコース
参加者には特製干支ビンパッジを差し上げとゴールではあったがい缶入甘酒を提供有り。
 - ・第42回 こだいら市民駅伝大会について 令和4年2月6日(日)実施 受付中11月26日(金)
締め切り
 - ・第2回ジュニア・シニア事務連絡会について 令和4年2月17日(木)実施
→当日は当協会の第20回理事会も開催される。第2回ジュニア・シニア事務連絡会に金子会長出席の為、
理事会は日程調整が必要。調整は次回理事会とする。
 - ・体育協会「第2回一日研修会」について 令和4年3月5日(土)実施 内容未定→研修部会で検討していく。
 - ・体育館の全館休館について 小平市地域振興部文化スポーツ事業推進担当 多田氏より説明
期間 令和4年1月5日(水)～1月31日(月)
「体育館内の照明のLED化」「温水プールのボイラー交換工事」「プール水槽及び腰洗い槽の塗装工事」
の実施のため。
補足説明 中央公園のLED化も含まれます。体育館の受付事務は実施、ただし、受付時間は8:30～
17:00までの短縮で実施します。
 - ・賛助会費の状況(11月5日現在) 個人 91口 36% 法人(団体) 33口 66% 予算額の36%
植野課長から報告
2. 各部奉告
- ・総務部会報告 新年賀詞交歓会を説明
 - ・事業部会報告 市民スポーツデーを報告
 - ・研修部会報告 第1回一日研修会実施結果について報告
 - ・広報部会報告 体協だより(第25号)配布と発行報告、次回、元旦号の発行予定について説明
掲載予定:第1回一日研修会、小平～多摩湖歩け歩け会、少年少女マラソン大会他
3. 依頼事項
- ・令和3年度小平市体育協会賛助会費の納入について(再掲)
4. 第5回代表委員会 令和4年1月21日(金) 第2体育室を使用して行う方向で調整中
- ・その他
源泉徴収について、次第にないので、確認しました。次回、第5回代表者委員会で説明、資料準備中との説明を受けた。

Q→小平市体育協会加盟団体として先行して当協会から税負担をしている事は、質疑応答で説明して頂いて構いません。地域スポーツの振興が体育協会の目的と約款に記載してある。

税負担は原理原則なのかもしれませんが、本件の推進が加盟団体に加入しないスポーツ団体が加速するか考えられませんか?

A→次回理事会にて回答

4) 小平市体育協会関係報告・予定

- ・体育協会「第1回一日研修会」実施結果について 令和3年11月6日(土)実施 河野副会長派遣
水協HPにアップして頂きました。
- ・第46回 小平～多摩湖歩け歩け会について 令和3年11月14日(日)実施 菊地委員派遣
11月15日、水協HPにアップしました。
- ・新年賀詞交歓会・体育協会表彰式について 令和4年1月7日(金)
金子会長、若林代表委員派遣
- ・第42回 新春歩け歩けのつどいについて 令和4年1月9日(日) コース:東回りコース
権田委員、若林派遣
- ・体育協会「第2回一日研修会」について 令和4年3月5日(土)実施
金子会長派遣

Q→賀詞交歓会・新春歩け歩け・第2回一日研修も水協HPで宣伝及び報告をお願い致します。

また体協会議で体協派遣事業については水協HPで報告などしている事はアピールして下さい。

A→11月18日水協HPに掲載しました。体協代表者委員会でPRします。他団体にも見てもらうことで、水協事業等の理解と認識が広がって良いと考えています。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 11月12月教室会費口座振替作業 11月11日(木)19時30分～21:00 中央公民館
出席者:金子会長 河野副会長 瀬戸口理事 石塚委員 堀川委員長 清水運営本部長
135件・434,250円で確認作業を終了したが、終了後に金曜ジュニアで1名キャンセル発生した為
134件・431,150円で請求確定した。

→「銀行請求金額確認リスト」「請求データ合計票」を回覧にて確認を行った。

- 2) 協会内での支払い時のルール確認
①個人のクレジットカード・ポイントカード使用禁止
②領収証には「小平市水泳協会」「但し書きに品名・単価・個数」明記
→ルール違反の領収証など回覧にて確認を行った。

- 3) 11月14日(日)各委員会で2021指導員以外の委員へ第19回理事会～第23回理事会へ出席要請済
※()は11月17日現在で返信結果 返信締切:11月30日(火)

広報委員会⇒中條委員(第22回3/17出席) 中村委員(第19回2/3出席)

競技委員会⇒関口副委員長(欠席) 権田委員 水野委員 松尾委員 榎本委員 鈴木(良)委員

→各委員会でフォローをお願い致します。

- 4) みずほ銀行口座10月会計報告 10月末現在残高:1,406,508円
→通帳及び管理台帳回覧にて確認を行った。

- 5) 2021年度仮払い
広報委員会→2000円
マスターズ特別委員会→10000円(11/2クリーニング代金891円は既に支払い済の為、9109円を受渡)

- 6) 水協HP定期スタッフブログ更新
11月15日⇒広報委員会/岡部委員 今昔物語～昭和から令和へ!

今後のブログ担当者

12月15日⇒普及委員会/堀川委員長

2022年1月15日⇒元競技委員会/内木場監事 2月15日⇒都育成事業特別委員会/調整中

3月15日⇒市町村総体特別委員会/河野副会長 4月15日⇒マスターズ特別委員会/小柴正会員

5月15日⇒市民まつり・会議管理部門/丹羽協力員 6月15日⇒広報委員会/中村委員

7月15日⇒普及委員会/堀川委員長 8月15日⇒競技委員会/堀尾委員長

9月15日⇒都育成事業特別委員会/水野委員 10月15日/市町村特別委員会/調整中

11月15日⇒マスターズ特別委員会/大野顧問

※都育成事業特別委員会からのブログ担当への提案は次回理事会で協議

- 7) Mfaceの管理について(詳細は次回理事会で協議とする)
現在のMfaceアクセス権は三役・理事・都育成事業特別委員会/岡部委員となっている。
IT化で活用するべきであるがルールは明確にする必要がある。

Mfaceで募集などフォーマット作製とデータを収集した時の個人情報管理を別に考える必要がある。

アクセス権は誰でも提供された個人情報を個人PCへ保管が可能である。

紙ベースでの保管期限は事務管理基準で明記されている。電子データの取扱いも協議が必要。

市民まつり実行・会議管理部門

- 1) 11月14日(日) 2022年度事業、予算について部門内でメール確認した。
・市民まつりについて、前回並みで予算計上する。コロナウィルス感染状況によっては中止とする。
市の動向をみて対応する。

・2022年度議案書も外注として、予算計上する。

2) 理事会会議室について（青字は三役・理事以外での出席対象者）

・1月6日（木）19：30～ 福社会館第5集会室承認済

→成人シルバー指導員出席 鈴木（聖）・小島・石塚・水野指導員

・1月20日（木）19：30～ 中央公民館第4学習室申込済み→11月20日抽選結果発表待ち

→会計・監事出席 石塚・安部・菊地・久野・水野会計担当、内木場・嶋田監事

・2月3日（木）19：30～ 総合体育館第2会議室予約済み

→各委員会で2021年度指導に入っていない指導員出席 広報委員会／中村委員 その他返事待ち

・2月17日（木）19：30～ 総合体育館第2会議室予約済み

→成人シルバー指導員出席 鈴木（聖）・小島・石塚・水野指導員

※日程調整必要の理事会

・3月3日（木）19：30～ 総合体育館第2会議室予約済み

→ジュニア指導員出席 安部・斎藤・岡部・水野指導員

・3月17日（木）19：30～ 総合体育館第2会議室予約済み

→各委員会で2021年度指導に入っていない指導員出席 広報委員会／中條委員 その他返事待ち

5. 広報委員会

1) 2か月教室2月3月教室募集ポスター作成しました。（ドロップボックス格納済）

→掲示までに募集内容のルールは統一が必要であるのでその他協議事項へ

2) 11/14～1/15 広報委員会メールにて2022年度予算について、活動内容の意見集約をして決定しました。

（6名中5名参加）

6. 普及委員会

1) 2.3月2か月教室 12月20日市報原稿修正し提出する。

2) 2022年度 プール利用計画書を提出

7. 競技委員会

1) 第1回競技委員会の開催

・開催日時：12/5(日)13:00～15:00

・場所：福社会館第5集会室

・内容：2022年度記録会の検討、2022年度競技委員会の体制など

8. 都育成事業特別委員会 なし

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

1) 11月20日（土）東京都マスターズ水泳競技大会(50m)2021 開催。

小柴常雄、伴敏江、金子忠司エントリー

Q→水協HPで報告をお願いします。

A→次回理事会にて回答

2) 2022年日本マスターズ委員会登録について

継続 13名、終身登録3名、新規4名 計20名

新規4名については、協議事項へ。

Q→水協マスターズニュース No7 の作製をお願いします。

A→次回理事会にて回答

3) 正会員 宇留野けい子 2022.3月末退会。体力に自信がないとの理由。

11. その他報告事項

1) 2か月教室を開催後の指導員からの意見要望

成人シルバー指導員1名・ジュニア指導員1名・水中ウォーキング教室指導員1名からの意見要望

①1レーン6名規制から8名規制に変更について

②ジュニア時間枠区分

③成人シルバー教室の継続

④新型コロナ感染症予防対策

⑤2022年度 通年教室にするのか? 2か月など短期教室にするのか?

2) 教室会員カードの管理について

普及委員会保管:成人用104枚 ジュニア用65枚

キャビネット内保管:成人用35枚

2020年1月28日作製のジュニア用400枚

→2020年1月18日作製のジュニア用400枚は入会セットと各庶務へ配布してた。

入会セットはそのままとし、各庶務へ配布品は普及委員会で回収とする。

※管理方法は次回理事会にて行う。

3) 小平市体育協会との打ち合わせ報告。

11月16日(火)午後3時30分～ 体育会第1会議室 金子参加

①2. 3月2か月教室について

水曜ジュニア・水曜夜間教室については、予定通り。

ジュニア16時 ～ 17時40分、

夜間 17時20分～19時

火曜、金曜夜間教室について

新規使用可 団体使用第5区分 19時00分～21時00分 2レーン 16名可
(水協利用時間19時15分～21時00分)

②2022年4月からのプール利用について

水協からの要望

2019年度又は2020年度の開催時間及び日程を確保したい。

体協からの要請

レーン使用について、全教室を2レーン使用のこと。

1レーンの利用人数は現在8名であるが、都の指導により変更有。

貸切りは、団体使用枠の時間帯内で使用すること。なお、枠内の時間帯内であれば、2教室も可。

申込者の少ない教室については、統合するなど、工夫をすること。

③その他

2022.4月の予約システムに、12月9日までにプログラムするので、その前にすべてを決定したい。

12月2日の理事会までに協議したい。

ワンポイントレッスンの実績報告を11月締めで行う。12月に源泉徴収して個人の口座に振り込む。

次回の支払いは、3月に実績報告いただき、源泉徴収後4月に支払う。

上記報告事項を基に、2022年度教室体制について協議事項とする。

→時間軸は12月2日理事会ですので、12月2日理事会には今回の提案者2名の出席要請が必要

→ジュニア教室会員(6年生)への意向調査や2022年度市報募集などの準備も平行して必要

4) 2か月教室ガイドライン改定(2021年11月17日)

①ドライヤーについて ②消毒の時間について ③更衣室入退場について

指導員へ変更点は及び改定ガイドラインはメールにて送付済。詳細は水協HPで情報公開とした。

B：協議事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 新年賀詞交歓会・体育協会表彰式について
 - ・令和4年1月7日(金) ルネこだいら・レセプションホールを予定(12月に会場正式決定)。
 - ・参加者について、金子会長、代表者委員で若林が参加、参加費の予算について

⇒2021年度予算で予算計上しているの以上記2名出席した場合の参加費は当協会負担。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 2021年度修正予算について
 - ①第8回理事会にて9月～教室再開での収支バランス検討 32,408円
会費：ジュニア 2150円/月 2か月教室 4300円(800円値上げ)
成人 2650円/月 2か月教室 5300円(300円値上げ)
報償費：3500円
 - ②第14回理事会での収支バランス検討資料 -57,720円(預り金414,000円)含む
 - 9月10月教室中止
 - 2月3月教室で火曜・金曜夜間追加
 - ③開示方法

⇒提出資料で説明を行った。

開示方法は次回理事会で協議とする。

2) 2022年度予算について

- ①基本的な考え 2021年度基本方針の継続
- ②スケジュール
 - 11月18日(木)→第14回理事会にて2022年度予算について説明
 - 11月30日(火)→各委員会へ予算見積書電子データをDropboxへ格納
 - 12月30日(木)→各委員会の予算見積書電子データをDropboxへ格納締切2022年
 - 1月6日(木)→第17回理事会にて合算した予算見積書の説明
 - 1月8日(土)→第2回三役・運営本部長会議
 - 1月20日(木)→第18回理事会にて2022年度予算に特化した理事会
出席対象者：各委員会会計 嶋田監事・内木場監事

⇒①の説明を行い②スケジュールは承認。

【1) 2) 協議後に出席者から意見要望】

Q1→2021年度は理事会出席の三役・理事などへの報償費カットとなったが、2022年度は支給して欲しい。
A1→2021年度運営方針に緊急事態が継続している場合の対策としている。2022年度も入場制限があり従前の形態での開催が不可能の為、提案をして頂くのは嬉しい事であるが、報償費カット継続となる。

Q2→指導員用の黄色帽子(氏名刺繍付き)を購入希望の場合ほどの様にすれば良いか。

A2→普及委員会から次回理事会で回答とする。

3) 2022年度市民活動団体データ 次回理事会で回答とす

3) 2022年度市民活動団体データ集調査票について(提出締切：11月24日)

資料については事前に関係者へメール配信済 ⇒配信済資料で承認

市民まつり実行・会議管理部門

1) 市民まつりについて、前回並みで予算計上したい。

2) 2022年度総会議案書も外注で作成したい。

⇒1) 2) は2022年度予算計上とし、協議は理事会（予算審議会）とする。

3) 2022年度総会議案書入力用帳票→12月2日までにドロップボックスに保存、作成方法については、2021年度と同様にしたい。各担当部門が入力し、会議管理部門がまとめる。

⇒承認

5. 広報委員会

1) 2022年度予算について、メール会議において、スイスイ3回発行、水協クイズ3回実施予定と決定。

⇒2022年度予算計上とし、協議は理事会（予算審議会）とする。

Q→広報委員会の議事録を拝見すると水協クイズの景品をクオカード以外との提案もありますが、現在普及委員会で購入した紹介キャンペーンのクオカードが45枚返却されている。2022年度も紹介キャンペーンを実施するかは未定ですが、内部財産での運用をご検討頂きたい。

A→承知しました。委員会の中で再度検討します。

2) 2か月教室2月3月教室募集ポスターを作成しました。

⇒提出ポスターで承認。ポスター掲示の懸案事項はその他協議事項で結論済みの為、本理事会後に温水プール入口へ掲示とする。

6. 普及委員会

1) 12月20日市報 2.3月2か月教室市報原稿修正提出。

⇒ジュニア教室時間帯が水曜と木・金曜日が違う為、修正を行った。提出された修正資料で承認。

募集教室数が多く（大人9教室、子供3教室）、第2希望まで申込みが必要。

⇒Mfaceでの募集時に反映させる。

火曜水曜夜間教室指導員募集について

⇒指導員へ募集を行うが、本理事会出席の指導員へ意思確認を行い若林指導員が可能と回答を頂いた。

2) 2022年度市民水泳教室について

体協からの要請についての検討

①レーン使用について、全教室を2レーン使用のこと。1レーンの利用人数は現在8名であるが、都の指導により変更有。

②貸切りは、団体使用枠の時間帯内で使用すること。なお、枠内の時間帯内であれば、2教室も可。申込者の少ない教室については、統合するなど、工夫をすること。

⇒次回理事会にて協議と結論とする。

教室を維持するには指導員が必要となる事も継続して協議して頂きたい。

7. 競技委員会 なし

8. 都育成事業特別委員会 なし

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

1) 正会員の承認について。

おやじの会

寺崎敏明(重複登録:立川水泳協会)

池田理史(さとし)(重複登録:東北大しぶき会)

下山真二(再登録)

津山友亮(再登録)

⇒2022年度小平マスターズ登録者として承認とし、正会員承認は来年度扱いとする。

- 2) 市内に本拠地を持つ水泳グループ・団体所属の他市居住者の、正会員加入資格について。
このことについて、下記の通り規約の検討をしたい。

【現行】

第 6 条 正会員は原則として小平市内に在住、在勤、在学の満 16 才以上の者で、第 4 条の事業に参加できる者とする。

【改正】

第 6 条 正会員は原則として小平市内に在住、在勤、在学、及び市内に拠点を持つ水泳グループ・団体所属の満 16 才以上の者で、第 4 条の事業に参加できる者とする。

附則 本規約の施行は令和 4 年 4 月 1 日とする。

⇒改正案で承認とするが施行は令和 4 年 4 月 1 日とする。

今回のマスターズ関係の承認者も来年度からの入会とし、年会費徴収は 2022 年度（令和 4 年度）からとする。

11. その他協議事項

- 1) タッチ板の修理もしくは新規購入の、市長あての要望について
別紙、要望書を 11 月 19 日提出予定。

⇒提出された要望書で承認、会長印を押印して 11 月 19 日付で提出とする。

- 2) 2 月 3 月欠員募集に伴う懸案事項

- ①2 月 3 月水曜夜間教室及びその他教室エントリーしている教室会員は移動可能か？
- ②既存会員への連絡は市報のみとするか
- ③その他

⇒教室会員には在籍全員へ希望教室を確認している。今までの市民水泳教室の様に移動や振替が可能と
思っている教室会員がありますが、2 か月教室でレーン人数規制もあるので、移動や振替は不可とする。
12 月 20 日号の市報で 2 か月教室へ申込をしていない教室会員などを入会対象とする。

※12 月 20 日市報募集と同時に Mface での情報公開及び募集となるが、そこに懸案事項の説明が必要。

- 3) 第 4 回水中ウォーキング教室同意書 11/8 に送信したメールの①③④の回答を頂いていません。

- ①題目に「第 4 回」が必要。
- ②各設問に対して、回答（はい）は下になるかと思えます。
- ③回答期限が 12 月 7 日（火）はチト忙しいかと。
12 月 6 日（月）までに応募結果をお知らせです。
教室初日が 12 月 13 日（月）ですので 12 月 10 日（金）でも良いかな。
そこから Excel ファイルに落として石塚指導員へ情報開示がメールでも可能と思えます。
- ④紙ベースでも必要かと思えますが WEB 上ですので、紙より神経質になる会員さんがいると思えます。
利用目的は明記しても良いかと思いました。

【第 4 回水中ウォーキング教室参加の皆さまへ】

本同意書に記載された個人情報は、第 4 回水中ウォーキング教室以外には利用致しません。

⇒次回理事会にて回答

- 4) 次回理事会出席要請について

教室運営について提案頂いた指導員へ出席要請が必要と考える。

⇒提案者及び普及委員会／竹村副委員長へ出席要請で承認

- 5) 2 か月教室開催してからの意見要望

Q1→オーチュウから「指導員が一人になっている」事などについて声を掛けられた。当協会のガイドラインなど体協からオーチュウへ連絡が入っていないのではないか？

A1→水協として体協へは随時変更点など説明や調整を行っている。体協とオーチュウとの内部問題と思われるが、体協へ再度申し入れる。また、意見要望があれば連絡を頂きたい。

Q2→水協と体協との要望や調整時には、水協内部で作製した文章で交渉が必要ではないか？

A2→どちらもメモ程度で交渉をしている。

Q3→同意書は緊急事態に必要な情報となる。指導員が教室開催時に携帯しているかの確認が必要。

A3→金子会長から指導員へ確認を行う。

今後、同意書はMfaceからとなるので情報は普及委員会から教室指導員へ情報提供を行う。

Q4→消毒液を、その日の最終教室では無いのに廃棄している。

A4→金子会長から指導員へルールの徹底を行う。

※運営本部から本理事会で提出した修正予算・教室への提案 1、2 資料は次回理事会で使用致します。

次回理事会 12月2日（木）19時30分～ 体育館第2会議室